

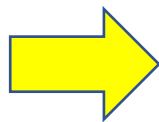
知的障害のある方も 避難されています



困りごと



- 言葉を使ったり抽象的なことを考えるのが苦手で、状況の理解に時間がかかります。



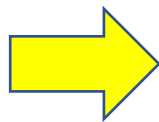
お手伝いのポイント



- 通じにくい時は、身ぶり・手ぶりを使ってください。
- 絵や写真があれば、実物を見せることで通じることもあります。



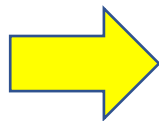
- 困っていても、自分のことやその内容をうまく伝えられないことがあります。



- ゆっくり、やさしく聞いてください。
- 話を聞くときは焦らず相手のペースに合わせてください。



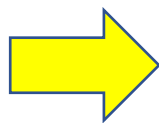
- 不安からパニックになることがあります。
例) その場から動けない、頭をたたくなど



- 静かな（人が少ない）場所に誘導して、本人が落ち着くまで見守り、話を聞いてください。
- 普段接している方に確認してください。



- 感覚の過敏さがある大きな音や特定の音が苦手、痛みに気づかないなどもあります。



- 人が多くなく、静かなスペースを確保して、落ち着ける環境を提供してください。

